

令和5年(2023年)2月9日
総務企画委員会
報告事項資料
生活安全部防災課

八王子市総合防災ガイドブック(第3版)について

1 報告趣旨

近年、全国各地で地震や台風など多くの自然災害が発生し、大きな被害を及ぼしており、防災対策が喫緊の課題となっている。本市では、これまで市民に対して地域ぐるみで実施する防災訓練を支援するとともに、総合防災ガイドブックを作成、配布することで、平時からの災害の備えなどについて周知を進めてきた。

ここで、浸水予想の見直しや災害対策基本法の改正に合わせて総合防災ガイドブックを改定したことから、その内容について報告する。

2 報告内容

(1) 冊子名 八王子市総合防災ガイドブック(第3版)

(2) 主な変更内容

ア 啓発面(2~31ページ)

風水害に備え、気象庁の公表する気象情報で、洪水・土砂災害の危険度を把握できる「キキクル」の使用手法など、発災時の情報収集機能を充実したほか、令和3年(2021年)5月の災害対策基本法改正に合わせて避難情報の修正を行った。

イ 地図面(32~55ページ)

令和3年(2021年)9月に発行した八王子市ハザードマップに掲載した「秋川浸水予想区域」及び「八王子

市内水浸水予想区域」の情報を一本化したほか、隣接市の地震時の避難場所を掲載した。

(3) 周知及び配布方法

- ア 周知方法 広報はちおうじ3月1日号及び市ホームページに掲載
- イ 作成部数 7,500部
- ウ 配布方法 希望者へ防災課及び市民部事務所（斎場事務所を除く）で配布
これまで全戸配布を行ってきたが、DXの観点からスマートフォンで閲覧するよう案内する。
- エ 配布時期 令和5年(2023年)3月1日から

3 その他

外国語版（英語・中国語）は令和4年度(2022年度)内に市ホームページへ掲載する。